

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200074
事業所名	グループホームはるすのお家みなみ

【重点項目への取組状況】

評価	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	重点項目①
○	今年度は感染症問題があることで、地域の行事が中止になる等の影響が出ているが、回覧板等から地域に関する情報を得て、交流の機会をつくれている。また、昨年度までは、ホームの交流スペースを活用した大正琴の教室が行われている。	重点項目②
評価	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	重点項目③
○	今年度の会議は書面による実施となっているが、会議を開催する際には、複数の地域の役職者が参加しており、地域の方との定期的な交流につながっている。また、家族についても複数の方の参加が得られている。	重点項目④
評価	市町村との連携（外部評価項目：4）	重点項目⑤
○	市担当部署とは、講習会や研修会等にホームからも参加する機会をつくり、情報交換等の機会につなげている。また、区の区民まつりが開催された際には、ホームからも作品展に協力する取り組みが行われている。	評価
○	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	その他軽減措置要件
○	家族との交流が限られた範囲となっているが、昨年度までは、外出行事等を通じた家族との交流が行われている。家族からの要望等には、運営法人も対応する体制がつくられている。また、毎月のホーム便りの他にも、定期的にブログの更新が行われている。	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。
○	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。
○	総合評価	○

備考欄】

運営推進会議については、令和2年3月、5月、7月、9月、11月、令和3年1月について、書面にて実施している。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】